



いさお

# もんま功

<経歴>

- ・昭和30年 7月 大貝町大原生まれ
- ・昭和49年 3月 岩手県立大東高等学校卒業
- ・昭和53年 3月 神奈川大学卒業
- ・昭和53年 4月 旧大東町に採任
- ・平成28年 3月 一関市を退職
- ・平成29年10月 一関市議員選
- ・令和元年10月 総務常任委員会副委員長

<現在>

一関市議/一関市・大貝大原水かけ祭り保存会副会長  
大原振興会事務局長

## 人とつながり、地域と繋がり、そして市政へ

人口減少、少子高齢化が一関市の大きな課題となっています。生まれ育ったまちを守り、よりよい形で次世代に繋げるようにすること。

そして「子どもたちはのびのび元気に育ち、若者が安心して子育てできるまち。高齢者は健康で長生きできるまち。」を目標に頑張っています。

### もんま功の主張

#### コロナ禍、コロナ後の生活支援、経営支援

新型コロナウイルスの感染拡大は、経済活動の停滞を通じて雇用・就業に大きな影響を与えています。コロナ禍はもちろん、コロナ後の生活支援、経営支援を目指します。

#### 農林業の振興、地場産業の育成・発展

地盤産業である農林業の振興や地元に着目した地場産業の育成・発展による安定的な地域振興を目指します。

#### 若者の定住、働く場の確保

若者が地元に残ってもらうには、若者

たちが望む働く場の確保が重要です。ICT（情報通信技術）を活かして働く場の確保を目指します。

#### 安心して子育てできる環境の整備

出産から乳幼児、幼稚園・保育園児、小中学校の児童・生徒、高校生まで、子どもの成長に合わせた子育て環境の整備を目指します。

#### 教育環境の充実・整備

IT（情報技術）を活用した、児童生徒がグローバル(国際舞台)とイノベーション(革新的創造)の扉を開けることができるよう

な教育環境の整備充実を目指します。

#### 高齢者が安心して暮らせるまちづくり

高齢化が急速に進む中、高齢者が生き生きと尊厳を持ちながら暮らせるまちを目指します。

#### 協働のまちづくりの推進

市民参画のまちづくりを推進します。

#### ILC(国際リニアコライダー)の誘致促進

誘致により未来の国際学術研究都市の形成を目指します。

※議員の政策、プロフィール等は令和3年9月時点で作成したものです。